

今月は放射線科より、骨粗しょう症の検査において欠かせない骨密度測定についてのお話です。

今年度中に最新機種への更新が決定！！

当院で現在使用している機種では、検査時間が20分程ですが、最新機種に更新すると、検査時間は約10分に短縮されます！

骨密度測定検査って何？

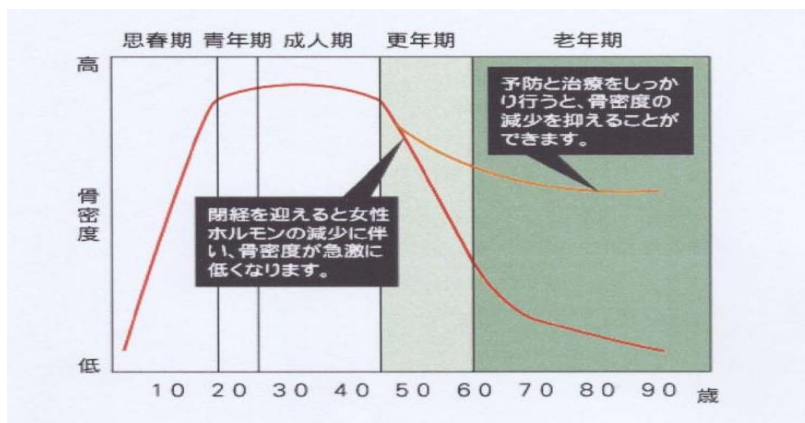
最近健康に対する関心も高まり骨粗しょう症という病名を知らない人はいないのではないのでしょうか。その骨粗しょう症を診断するのに、不可欠な検査方法として骨密度測定検査があります。

骨粗しょう症について

骨粗しょう症とは、骨がスカスカになり骨折しやすくなる病気です。しかも、骨全体が弱まって骨折してしまうため、折れてしまった骨が元に戻るまでに時間がかかってしまいます。

なぜ骨が弱くなってしまうのかというと、女性の場合は、ホルモンのバランスが大きく変化する閉経後、骨の量(密度)が急激に減るため、骨粗しょう症になる人の割合が高くなるのです。(下図)

男性は女性に比べると、骨粗しょう症になる人の割合は低いですが、加齢と共に腸管からのカルシウム吸収が低下するため、70歳を過ぎると骨粗しょう症になる人の割合が高くなります。



予防をしっかりや
 ったから元気！



予防をしなかつた
 からスカスカ！

<予防法>

1. 食事 カルシウム多くとる(その時良質のたんぱく質とビタミンDもいっしょに！)
2. 運動 適度な負荷(散歩など)
3. 日光浴 夏なら木陰で30分、冬なら1時間程度で十分。

<治療法>

食事、運動、薬物の3点で治療を行います(詳しくは専門医(整形外科など)にご相談ください。)

X線骨密度測定の検査方法、被曝の心配についてお答えします！

- ・ 検査方法は、ベッドに仰向けになるだけです。
- ・ X線により高精度な測定を行います。
- ・ 被曝線量は、胸部1枚撮影するより少ないです。

※当院では、検査機器の共同利用として地域の医療機関からの骨密度測定検査の依頼を受けております。骨密度測定検査をご希望の方は、地域のかかりつけ医へご相談ください。